



第165期 中間報告書

平成22年4月1日～平成22年9月30日

北海道瓦斯株式会社

目次

●トップメッセージ	1
●業績の概況	2
●四半期連結計算書類	
四半期連結貸借対照表	4
四半期連結損益計算書等	5
●フォーカス	
石狩LNG基地建設レポート	6
新商品紹介	7
北ガスフレアスト活動報告	8
●トピックス	9
●新しいお客さま	10
●会社の概況	12
●グループ会社の紹介	13



トップメッセージ

株主のみなさまには、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

当社グループの第165期第2四半期（平成22年4月1日から9月30日まで）の業績の概況および取り組みにつきましてご報告申しあげます。

当第2四半期におけるわが国経済は、自律的景気回復に向けた動きもみられますが、失業率が高水準で推移したに加え、デフレの進行や円高・株安による景気下押しリスクも残るなど、依然として厳しい状況にあります。

このような状況の中、当社グループの『2008中期経営計画～Progress2020～』も3年目を迎え、持続的成長の実現に向け、安全高度化の推進、地域深耕営業の強化等の施策を着実に推進してまいりました。昨年は14年間にわたる天然ガス転換作業を無事故で完遂しており、現在は石狩LNG基地の建設工事も順調に進捗するなど、長期的な視点に立った天然ガス供給基盤の確立につきましても、引き続き取り組みを進めております。

当社グループの連結業績につきましては、ここ数年の家庭用営業の強化により、新築戸建住宅・分譲マンションにおいて給湯・暖房等を全てガスで行うガスセントラルシステムのシェアが向上したこと、業務用・産業用分野における新設物件の獲得、さらには春先の低温や夏場の猛暑による暖房・空調需要の伸びによってガス販売量が好調に推移し、連結売上高は前年同期比5.6%増の30,661

百万円となりました。一方、経常利益は、原材料費の増加等により同2.5%減の1,650百万円となり、四半期純利益は同6.6%減の1,015百万円となりました。

中間配当金につきましては、去る11月5日開催の取締役会において、1株につき3円50銭とすることを決定させていただきました。

当社グループは、今後とも「安全・安心・安定供給」の確保を基本に、クリーンエネルギー・天然ガスの普及拡大を通して、環境負荷低減に寄与するとともに、地域に根付いたエネルギーサービスグループを目指してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、当社グループの取り組みに対するご理解を賜りますとともに、変わらぬご指導・ご高配を賜りますようお願い申しあげます。



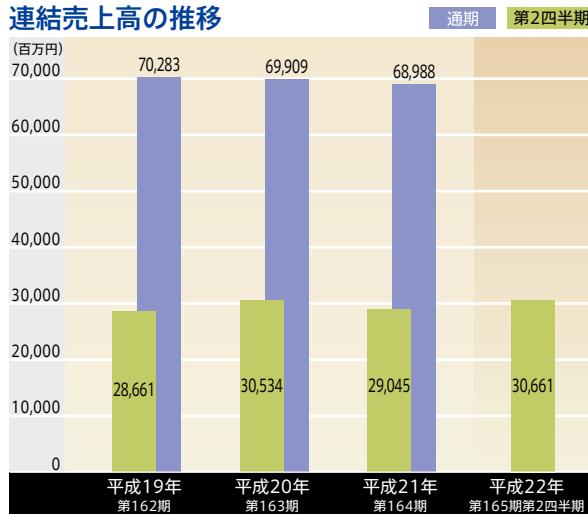
代表取締役社長
大槻 博

業績の概況

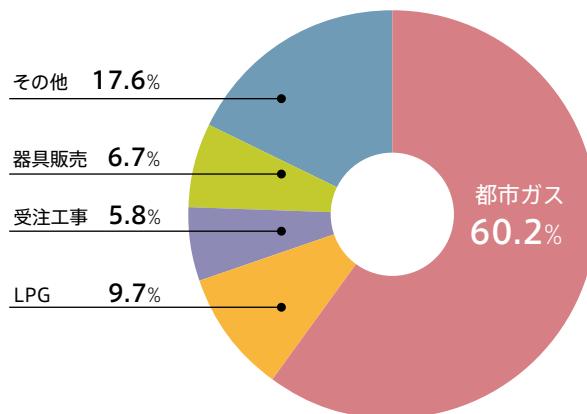
当社グループの主たる事業である都市ガスの販売量は、家庭用ガスセントラルシステムの普及に加え、大口物件の新規獲得や春先の気温が低めに推移したこと、夏場の気温影響による空調需要の増加等により前年同四半期比13.6%増と堅調に推移し、ガス売上高は同9.8%の増収となりました。LPG事業につきましては、気温影響による販売量の増加により増収となりました。受注工事業業につきましては、新築住宅件数の減少に伴う受注件数減少により減収となりました。器具販売事業につきましては、新築住宅件数の減少に伴う販売台数減少により減収となりました。その他の事業につきましては、夏場の気温影響による熱供給事業における販売量の増加により増収となりました。この結果、連結売上高全体では、同5.6%増の30,661百万円となりました。

営業費用については、経営全般にわたる効率化を推進し、費用の抑制に引き続き努めましたものの、原材料費の増加等により経常利益は1,650百万円、四半期純利益は1,015百万円となりました。

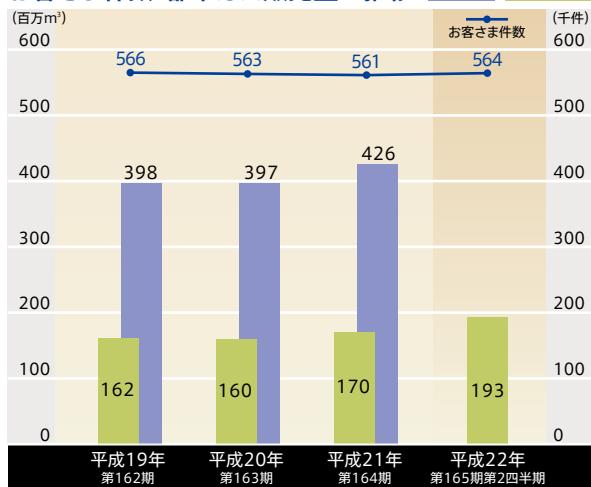
連結売上高の推移



連結売上高構成比

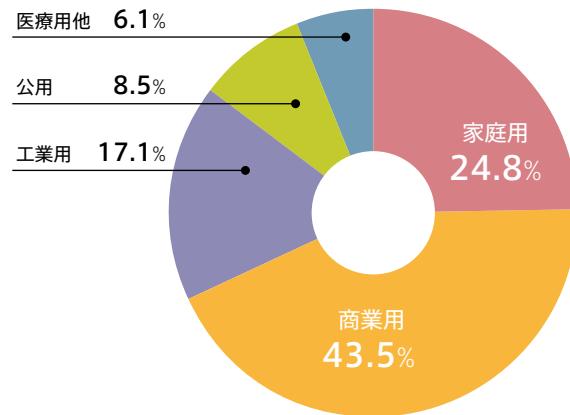


お客さま件数・都市ガス販売量の推移

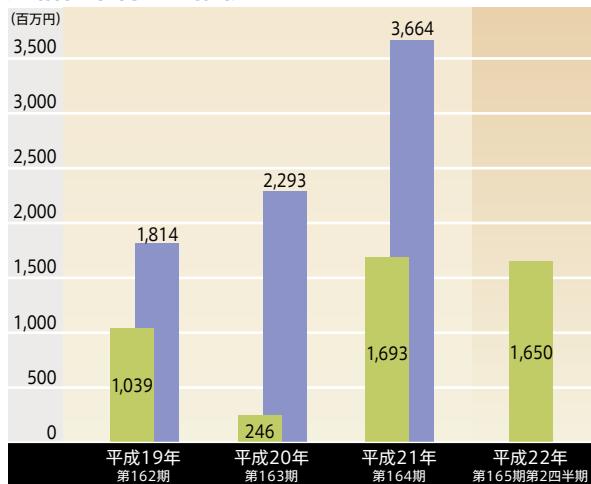


都市ガス販売量は46.04655MJ換算

都市ガス販売量構成比



連結経常利益の推移



連結純利益の推移



四半期連結計算書類

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (平成22年9月30日)	前 期 (平成22年3月31日)
(資産の部)		
固定資産	103,228	100,780
有形固定資産	93,106	90,661
製造設備	3,665	2,691
供給設備	48,139	47,965
業務設備	9,051	9,158
その他の設備	17,704	17,997
建設仮勘定	14,544	12,848
無形固定資産	1,842	1,879
その他の無形固定資産	1,842	1,879
投資その他の資産	8,280	8,239
投資有価証券	2,813	3,095
繰延税金資産	2,143	2,025
その他	3,429	3,261
貸倒引当金	△105	△142
流動資産	9,740	15,702
現金及び預金	553	4,990
受取手形及び売掛金	4,592	6,527
商品及び製品	824	790
原材料及び貯蔵品	543	473
繰延税金資産	766	650
その他	2,550	2,435
貸倒引当金	△90	△165
繰延資産	1,319	1,714
開発費	1,319	1,712
その他	0	1
資産合計	114,288	118,197

科 目	当第2四半期 (平成22年9月30日)	前 期 (平成22年3月31日)
(負債の部)		
固定負債	55,436	65,013
社債	19,000	24,000
長期借入金	28,552	32,273
再評価に係る繰延税金負債	1,316	1,317
退職給付引当金	3,078	3,080
ガスホルダー修繕引当金	187	258
保安対策引当金	1,173	1,376
環境整備引当金	849	1,035
関係会社整理損失引当金	194	231
熱供給事業設備修繕引当金	161	210
その他	923	1,231
流動負債	26,225	21,102
1年以内に期限到来の固定負債	12,670	7,543
支払手形及び買掛金	2,157	3,688
短期借入金	2,056	—
その他	9,341	9,869
負債合計	81,661	86,115
(純資産の部)		
株主資本	29,944	29,210
資本金	5,039	5,039
資本剰余金	2,799	2,799
利益剰余金	22,232	21,495
自己株式	△125	△123
評価・換算差額等	△359	△166
その他有価証券評価差額金	361	538
繰延ヘッジ損益	12	36
土地再評価差額金	△733	△742
少数株主持分	3,041	3,037
純資産合計	32,626	32,081
負債純資産合計	114,288	118,197

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (平成22年4月1日~9月30日)	前年同期 (平成21年4月1日~9月30日)
売上高	30,661	29,045
売上原価	14,046	13,182
売上総利益	16,615	15,862
供給販売費及び一般管理費	14,513	13,820
営業利益	2,101	2,042
営業外収益	401	1,007
受取利息	3	5
受取配当金	28	27
熱量変更支援等収入	—	730
その他	369	244
営業外費用	853	1,356
支払利息	487	538
熱量変更支援等支出	—	579
持分法による投資損失	171	—
その他	193	239
経常利益	1,650	1,693
税金等調整前四半期純利益	1,650	1,693
法人税、住民税及び事業税	609	611
法人税等調整額	20	34
法人税等合計	630	646
少数株主損益調整前四半期純利益	1,019	—
少数株主利益	4	△40
四半期純利益	1,015	1,087

(注)財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令の適用により、当第2四半期より「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (平成22年4月1日~9月30日)	前年同期 (平成21年4月1日~9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,424	6,332
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,510	△7,430
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,351	1,163
現金及び現金同等物の増減額	△4,437	65
現金及び現金同等物の期首残高	4,990	906
現金及び現金同等物の四半期末残高	553	971

主要な連結経営指標

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (平成22年4月1日~9月30日)
売上高	30,661
営業利益	2,101
経常利益	1,650
四半期純利益	1,015
純資産	32,626
総資産	114,288
1株当たり四半期純利益(円)	14.62
1株当たり純資産(円)	426.23
自己資本比率(%)	25.9

石狩LNG基地建設レポート

大規模な工事を安全確実に。LNGタンクは年内に完成！

平成24年12月の稼働に向けて工事が進められている石狩LNG基地。上半期における主な工事の進捗状況をご報告します。



ガス製造施設の工事状況

なりました。

防液堤工事と並行し、LNGタンクの中では、屋根の組み立て工事も行われています。屋根はタンクと同じ二層構造で、溶接が完成した内槽屋根の上に、外槽屋根が設置されます。

LNGタンクは他の施設よりひと足早く、年内中に完成予定です。その全ぼうが

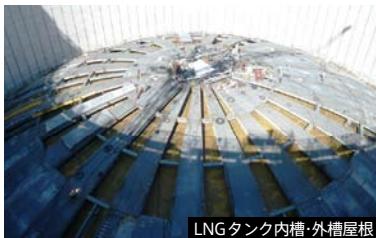


LNGタンク

次第に明らかになっていますが、完成すると容量18万kl、外径約86m、屋根までの高さ54mに達し地上式としては国内最大級の規模となります。

国内最大級のLNGタンク

昨年に引き続き防液堤の外槽、内槽工事を行い、次に屋根上げという順序で進行中です。この夏、



LNGタンク内槽・外槽屋根

LNGタンクの高さは約40メートルに及び、札幌市内の高層ビルからも存在がわかるほどに



石狩LNG基地全景

大型LNG船も入港可能な棧橋を設置

LNG船受入バース工事（海上工事）は、本年6月末に杭打ち工事が終了し、その後、杭の高さを揃える切断作業を行いました。引き続き、杭の上部設備を建設中です。来年の夏ごろには、全長300m級の大型タンカーを受け入れられる棧橋が完成する予定です。



LNG船受入バース

機械設備棟や出荷設備の工事も順調

ローリー車へLNGを充填するための出荷設備と、充填後に積載量を計測するトラックスケール、さらに気化器のコンクリート製の水槽等も完成しています。配管工事もスタートし、機械設備棟には、用排水設備やボイラー、計装空気設備などを工事中です。

順調に工事が進む石狩LNG基地は日々刻々とその姿を変えながら着実に竣工に近づいています。

新 商 品 紹 介



涼しい厨房®

汗だだらのシェフよ、さらば。
快適な厨房環境を実現する「涼厨®」

厨房は熱く、暑いもの？低放射型ガス厨房機器の「涼厨®」なら、涼しく快適な厨房を実現できます。その理由は、効果的な集中排気と機器からの放射熱を大幅カットした構造。1年中気持ちよく働ける厨房の環境が、仕事の効率アップと空調コストの低減にもつながります。

集中排気で
涼しい厨房



集中排気

低放射

簡単清掃



※商標「涼厨®」「涼しい厨房」は、大阪ガス（株）の登録商標です。

業界初！床暖房付ガスFF輻射暖房機
足元からやさしく効果的に暖める

「炎が見えて暖かく感じる」とご好評をいただいたガスFF輻射暖房機に床暖房機能を追加した新製品を9月下旬に発売しました。足元からポカポカ暖まり、室温を均一にできるため日だまりのような心地よさ。ガスならではのスピーディーでパワフルな暖房はもちろん、お客様のニーズに合わせた機能も充実しています。



北ガスフレアスト活動報告

ワンストップサービスで、お客さまとの関係を強化！

本年1月4日から営業を開始した地域総合チャネル、北ガスフレアスト。札幌地区、函館地区、小樽地区に加え、7月からは千歳地区でもスタートしました。各地区とも従来の北ガスサービス店を統合・再編して、北ガスフレアストを設置。分散していたガスに関する業務を集約し、ワンストップサービスの提供を行うほか、リフォームをはじめとする住まい全般に関するニーズに幅広く対応しています。

新しい「地域の北ガス」となった北ガスフレアスト。誕生に前後して、さまざまな取り組みを行いました。

北ガスフレアスト千歳がオープン

札幌、函館、小樽に続き、本年7月1日には北ガスフレアスト千歳が当社千歳支店内で営業を



北ガスフレアスト千歳・オープニングフェアを開催

スタートしました。

7月3、4日には、地域のお客さまを対象としたPRイベント「北ガスフレアスト千歳・オープニングフェア」を開催。ガス機器の大特価市のほか、野菜の即売、縁日などさまざまなコーナーが設けられ、会場は多くのお客さまでにぎわいました。



「ふれあい巡回」でお客さまとより良い関係を

地域のお客さまとのより良い関係づくりを目指して、当社ガスをご利用の一戸建住宅を訪問する「ふれあい巡回」を実施しています。ガスに関する困りごとから省エネ提案、お住まいにかかわるメンテナンス、リフォーム等ニーズをきめ細かく把握し対応することによって、暖房・給湯の天然ガスへの切替やエコジョーズの買替等の実績にもつながっています。これまで札幌地区では約2万件的訪問を終え、トータルでは約6万件的のお客さま宅を訪問巡回する予定です。

これからも地域に根ざした活動を展開し、北ガスファンのお客さまを増やしていきます。

TOPICS*1

水素製造方法に関して、北見工大と共同研究

当社は、昨年10月から北見工業大学と「メタン直接改質による水素製造」をテーマとした共同研究に取り組んでいます。この方法は、メタンガス（天然ガス）から直接水素を取り出すことにより、水素製造過程でCO₂が発生しない方法として期待されており、北見工業大学が10年以上前から続け

てきた研究です。基礎的な研究は、ほぼめどがきつつあり、現在は実証研究の段階に進み、実用化を目指しています。

当社では、地域における産学連携事業としてこうした共同研究に取り組むことで、低炭素社会の実現に向けて貢献していきたいと考えています。

TOPICS*2

函館支店にショールームがオープン

本年6月8日、函館支店にオープンしたショールーム。「見る。触れる。そして実感できる。」をコンセプトに、「ガス調理機器エリア」、エコジョーズをはじめとする給湯・暖房システム等を紹介する「リビング・ユーティリティエリア」、警報器等の「安全・安心エリア」が誕生しました。リニューアルした「クッキングスクールエリア」とともに、ガスのある快適な暮らしをご提案していきます。



TOPICS*3

「エコのたね」を 乗せて走ったベロタクシー



本年8月2～8日の1週間、ベロタクシー（自転車タクシー）「北ガス・エコのたね号」を札幌市内で無料開放しました。この車体は、先立って開催された北海道最大の環境イベント「環境広場さっぽろ2010」の北ガスブースにおいて約500名の来場者が書いたエコ活動宣言ステッカーで彩られており、市民の皆さまは笑顔で目をとめていました。こうした活動を通し、エコ意識の高揚に貢献できればと考えています。

新しいお客さま

新千歳空港国際線ターミナルビル

北海道の空の玄関が、天然ガスの高度利用でエコエアポートに生まれ変わります。

本年3月、新千歳空港に国際線旅客ターミナルビルがオープンしました。同ターミナルビルでは、使用エネルギーやCO₂排出量の大幅削減に向け、従来設備であるA重油ボイラーからの燃料転換と天然ガスコージェネレーションシステム（以下CGS）の採用により、天然ガスが大きな役割を果たすことになりました。

天然ガスCGSや、雪冷熱利用システムにより、環境配慮型施設「エコエアポート」となる新千歳空港。空港ターミナルビル全体の工事は平成23年12月に完成予定ですが、それに伴いショッピ

ングや映画、スパを利用できる大型複合商業施設になる予定です。



三井アウトレットパーク 札幌北広島

ハイパワーエクセルを導入し 省エネルギー、コスト低減を実現。

北海道最大級の規模を誇る屋内型アウトレット施設としてショッピング、グルメ、イベント等が楽しめるスポット、三井アウトレットパーク札幌北広島。空調には小型の発電機を搭載し、冷暖房運転と高効率発電を同時に行うハイパワーエクセルを導入し、環境負荷やランニングコストの低減に寄与しています。また、ロードヒーティングや冬期の外気加熱を行う外調機などにも、ガスシステムが活躍しています。



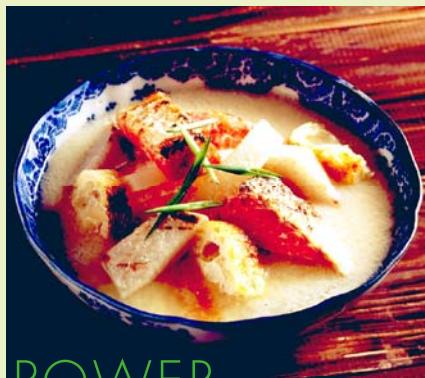
ホクレン
「くるるの杜」

新しいスタイルの農場にふさわしい 最新のガス設備で大きく貢献。

本年8月、北広島市にオープンしたホクレン食と農のふれあいファーム「くるるの杜」は、農場や直売所、レストラン等から成る新しいスタイルの施設です。建物は、低ランニングコスト及び環境負荷低減をめざしてガスヒートポンプ(GHP)による冷暖房を取り入れ、厨房設備には通常のコンロに加えて、快適な厨房環境づくりのための「涼厨®」機器17台を設置しました。また、GHPをビニールハウスの加温機に利用する北海道初の試みにも挑んでいます。



ガスでおいしい、パワークッキング



POWER
COOKING

ポイント!

1. 鮭、油あげ、さといもをグリルでさっと焼くことで香ばしさが増し、うまみを逃がしません。
2. 鮭、油あげ、さといもをグリルに並べて一度に焼き、2分たったところで油あげだけを取り出すとスピーディに調理できます。
3. 板粕は少しずつ水分を加えながら、よく練って溶かしましょう。
4. かくし味に砂糖を加えると、味がいちだんと引き立ちます。
5. さといもは六角形の六方むぎにすると、見た目も美しく仕上がります。

鮭の粕汁

エネルギー(1人あたり)/201kcal

材料(4人分)

● 塩鮭	250g
● 大根	4cm
● 人参	4cm
● 油あげ	2枚
● さといも	3個
● 水	カップ6杯
● 昆布	4cm
● 板粕	50~60g
● 小ねぎ	3本
● 調味料A	
塩	小さじ1杯弱
しょうゆ	小さじ1杯
砂糖(かくし味)	少々

- ① 鮭は、長さ5cm、幅2cmに切り、グリルで焼きます。(予熱5分→上下とも強火で6分)
- ② 大根、人参は皮をむき、たんざく切りにします。
- ③ さといもは皮をむき、幅1.5cmに切り、塩でもみ、ゆでこぼします。水分をよく拭きとりグリルで焼いてから、半分に切ります。(予熱5分→上下とも強火で6分)
- ④ 油あげはグリルで焼き、縦半分にしてから幅1cmに切ります。(予熱5分→上下とも強火で2分)
- ⑤ 鍋に水と昆布と②を入れます。沸騰寸前に昆布を取り出し、アクを取って調味料Aを加えます。
- ⑥ ⑤の鍋に①③④を加えます。
- ⑦ すり鉢に板粕を入れ、⑥の汁を適量加えながら練り、やわらかくしてから鍋に入れます。
- ⑧ 味を調べ、小ねぎをちらして仕上げます。

〈レシピ監修〉
北ガスクッキングスクール統括主任講師:坂井 美恵子

会社の概況 (平成22年9月30日現在)

本社所在地

札幌市中央区大通西7丁目3-1

主な事業の内容

- ガスの製造・供給および販売
- ガス機器の販売および貸付け等

取締役および監査役

取締役会長……………草野 成郎	社外取締役……………野田 雅生
代表取締役社長……………大槻 博	社外取締役……………中上 英俊
代表取締役……………花坂 耕治	監査役(常勤)……………須藤 哲夫
代表取締役……………岡崎 哲哉	社外監査役(常勤)……………緒形 秀樹
取締役……………丸子 彰	社外監査役……………田中 賢龍
取締役……………杉岡 正三	社外監査役……………野島 誠
取締役……………細田 英生	

執行役員

社長執行役員……………大槻 博	常務執行役員……………稲見 雅寿
副社長執行役員……………花坂 耕治	執行役員……………佐藤 和夫
副社長執行役員……………岡崎 哲哉	執行役員……………三谷 淳
常務執行役員……………丸子 彰	執行役員……………西 清之
常務執行役員……………杉岡 正三	執行役員……………神 秀治
常務執行役員……………細田 英生	執行役員……………堤 信之

株式の状況

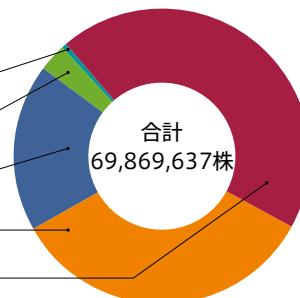
- 資本金 5,039,330,802円
- 発行可能株式総数 160,000,000株
- 発行済株式の総数 69,869,637株(自己株式を含む)
- 総株主数 6,574名
- 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	5,310	7.65
第一生命保険株式会社	5,000	7.20
東京瓦斯株式会社	4,274	6.15
株式会社北洋銀行	3,427	4.93
株式会社北海道銀行	2,675	3.85
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 みずほ銀行口再信託受託者資産管理 サービス信託銀行株式会社	2,629	3.78
札幌市	2,244	3.23
北海道信用農業協同組合連合会	2,000	2.88
明治安田生命保険相互会社	1,450	2.08
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	1,328	1.91

(注) 1.株主名および持株数は、株主名簿に基づき記載しております。
2.持株比率は、自己株式(457,959株)を控除して計算しております。

●所有者別株式数構成比

- 証券会社 0.46%
- 外国法人等 2.89%
- その他法人 18.41%
- 個人その他 34.00%
- 金融機関 44.22%



グループ会社の紹介

グループ会社

連結子会社

北ガスジェネックス株式会社 LPガス供給事業、石油製品の販売等

北ガスサービス株式会社 検針、OA機器の販売、保険代理業等

株式会社KGプランニング 照明機器等の販売

北ガス建設株式会社 ガス工事・建築工事等

株式会社エナジーソリューション 冷温熱および電力の供給等

天然ガス自動車北海道株式会社 天然ガス自動車充填ガスの販売

株式会社北海道熱供給公社 冷温熱および電力の供給

持分法適用非連結子会社

石狩サービス(株)

北ガスフレアスト東(株)

北ガスフレアスト南(株)

北ガスシステムサポート(株)

(株)小樽ガス住設

持分法非適用非連結子会社

(株)エフ・シー・プラン

北海道LNG企画(株)

北海道熱供給メンテナンス(株)

持分法適用関連会社

(株)日石プロパン供給センター

北ガスフレアスト北(株)

北ガスフレアスト西(株)

北ガスフレアスト函館北(株)

北ガスフレアスト函館南(株)

(株)サッポロエネルギーサービス

将来見通しに関わる記述についての注意事項

本報告書で記述されている当社の将来の計画・戦略・業績予想などは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、経済情勢・市況環境等の様々な要因の変化により、実際の事業内容や業績は、これら見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。したがって、当社の業績や企業価値等をご検討される際に、これら見通しのみで全面的に依拠することは避けていただきますようお願いいたします。

また、本報告書に記述するいかなる情報も、当社の株式等の購入や売却を勧誘したり、これらに対する投資をアドバイスする目的で作成されたものではありません。投資に関するご判断は、ご自身にてなさいますようお願いいたします。

※本報告書に記載の数値に表示単位未満の端数がある場合、原則としてこれを切り捨てております。

株主メモ

1,000株未満の株式をお持ちの株主さまへ

単元(1,000株)未満株式の 買増・買取制度をご利用になれます。

- 買増制度:株主さまがご所有の単元未満株式とあわせて1単元となるべき単元未満株式の売り渡しを当社にご請求になれる制度です。(例えば800株ご所有の株主さまは、当社に対し200株の売り渡しをご請求されることとなります。)
- 買取制度:株主さまがご所有の単元未満株式を当社にて買い取らせていただく制度です。
- 買増・買取手続きの当社手数料は**無料**です。

※お手続きの詳細につきましては、お取り引きの証券会社等にお問い合わせください。

特別口座に株式をお持ちの株主さまへ

特別口座に記録された株式については、単元未満株式の買増・買取請求を除き、そのままでは売買することができません。

売買するためには、証券会社等に一般口座を開設し、特別口座から株式を振り替える(株数等の記録を移す)手続きが必要です。振替手続は無料ですが、数日を要することから、あらかじめ特別口座管理機関(中央三井信託銀行)にてお手続きされることをお勧めいたします。

(注) 証券会社等の一般口座の開設・維持には手数料が必要な場合があります。

配当金の受取方法について

配当金をお受け取りになる方法としては、「配当金領収証」による現金でのお受け取りのほか、従来の「口座振込」に加え、株主さまが保有するすべての銘柄の配当金を同一の預金口座で受領することができる「登録配当金受領口座方式」、株主さまが口座をお持ちの口座管理機関を通じて配当金を受領することができる「株式数比例配分方式」をご利用になることができます。

「口座振込」、「登録配当金受領口座方式」、「株式数比例配分方式」による配当金のお受け取りのお手続きは、お取り引きの証券会社等にお申し出ください。

「配当金計算書」について

同封の「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告をされる際は、その添付資料としてご使用になることができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主さまにつきましても、本年より配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をされる株主さまは大切に保管ください。

株式についてのご案内

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

剰余金の配当の基準日 期末：毎年3月31日 中間：毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-78-2031 (受付時間：平日9:00～17:00/フリーダイヤル)

公告方法 電子公告により当社ホームページ (<http://www.hokkaido-gas.co.jp/>) に掲載します。

上場取引所 東京証券取引所・札幌証券取引所